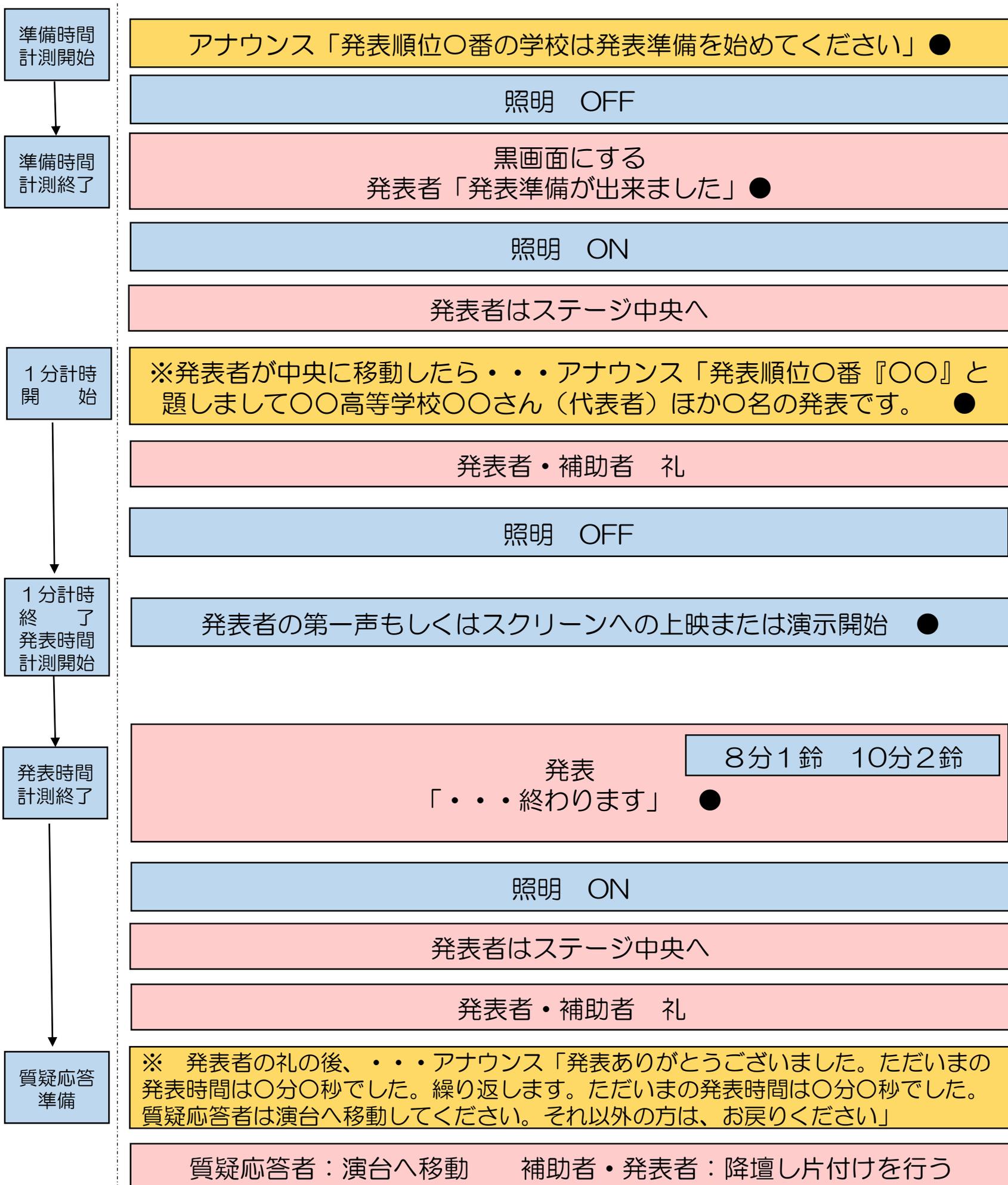


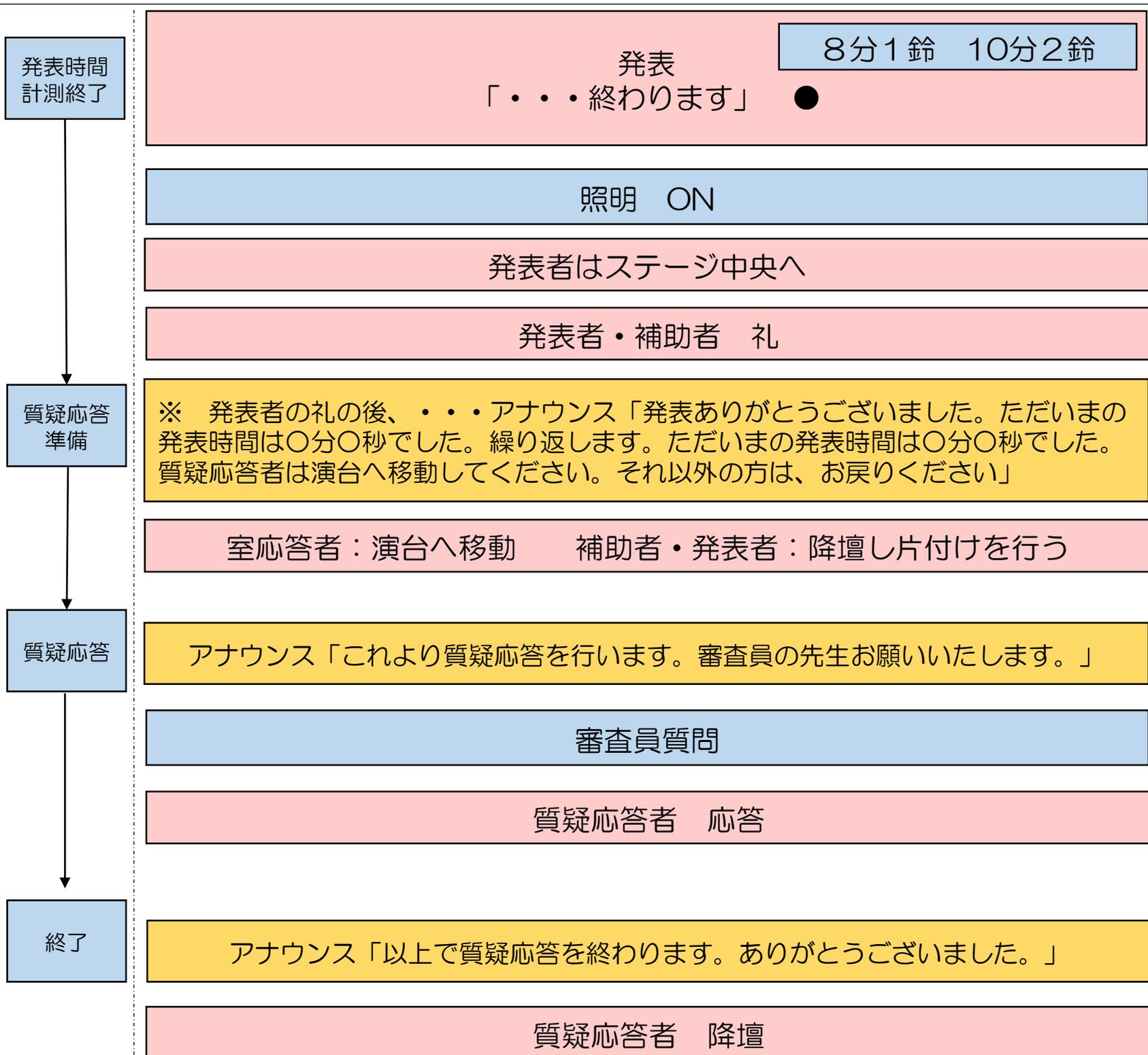
# 発表進行の流れ

令和4年度東北北海道実績発表大会事務局



# 発表終了から質疑応答終了までの運営方法

令和4年度東北海道実績発表大会事務局



発表者または補助者による意思表示  
「計時を中断してください」 or 「ストップウォッチを止めてください。」

計時B 計測を中断（中断時刻を記録）  
計時C 計測を続行

アナウンス「ただいま計時中断の合図がありました。計時を中断いたします。当番校の担当の先生は確認をお願いします。東北北海道連盟担当の先生、当番校の係の先生は進行席へお越しくください。聴衆者のみなさまはしばらくお待ちください。」

原因の確認（東北北海道連盟担当者、当番校担当者）

### 当番校側トラブル

分野審査長に報告

当番校教諭による会場報告

「ただいまの計時中断の要請を受け、その原因について確認いたしましたところ、当番校側のトラブルであると確認いたしました。本連盟のトラブル発生時の対応マニュアルに基づき、発表番号〇番、〇〇高校の発表は最発表と致します。」

当番校教諭による会場報告

（最発表）①

最発表は、発表者、補助者の準備ができ次第はじめさせていただきます。

当番校教諭による会場報告

（最発表）②

最発表は、予定されております最後の発表の後に発表させていただきます。

### 発表者側トラブル

発表者へトラブルの原因を伝え発表を再開してもらう

発表を再開

分野審査長に報告

計時C 計測を続行  
（再開時間を記録）

計時Cにより 8分1鈴、10分2鈴、12分乱鈴（打ち切り）